

## ウイルスクリーン®

品種表 P.250

ウイルスクリーンは、蛍光灯などの可視光によってガラス面に付着する99%以上のウイルスを低減します。医療介護施設、公共施設、保育施設など衛生的な環境が求められる部位に最適です。

### ●特長

#### 1 可視光応答型

光触媒は紫外光(屋外光)が当たるとその光触媒効果を発揮する紫外光応答型が一般的ですが、ウイルスクリーンは感度の高い可視光応答型で、室内光(蛍光灯)でも光触媒効果を発揮します。

#### 2 優れた抗ウイルス効果

99%以上のQβファージ(インフルエンザウイルス相当)を低減する効果が認められました。

#### 3 優れた抗菌・抗かび効果

大腸菌、黄色ブドウ菌などの細菌や黒かびに対して、紫外光照射が無くても高い抗菌・抗かび性を発揮します。

#### 4 優れた耐久性

各種耐久性試験\*の後であっても、可視光の照射によって、抗菌・抗ウイルス性能が認められました。  
※各種耐久性試験水浸漬試験、アルカリ溶液浸漬試験、ガラス洗剤浸漬試験、殺菌剤浸漬試験。

#### 5 透明性

ウイルスクリーンはフロート板ガラスに比べて透明度はほとんど変わりません。

#### 6 バリエーション

複層ガラス、合わせガラスの製造も可能です。

### ●用途

病院などの医療介護施設、公共施設、保育施設などの開口部、医療器具のガラス扉など衛生的な環境が求められる用途。

#### ●抗ウイルス・抗菌効果が確認された一例

##### 1 抗ウイルス性

インフルエンザウイルス、ライノウイルス、ネコカリシウイルスなど

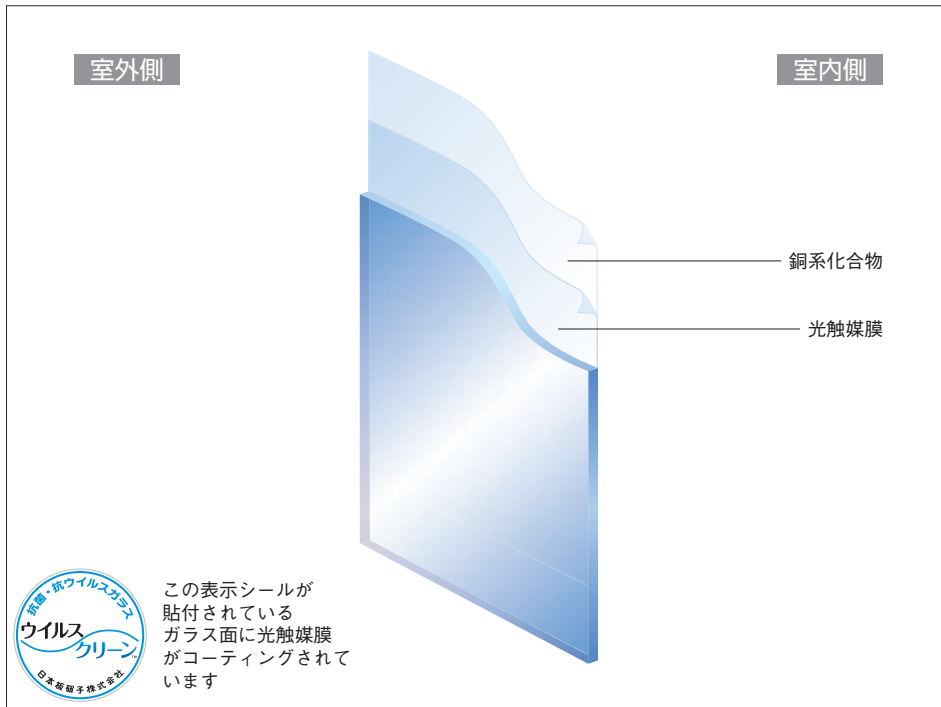
##### 2 抗菌性

大腸菌、黄色ブドウ球菌、緑膿菌、レジオネラ、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)、多剤耐性緑膿菌(MDRP)、多剤耐性アシネトバクター(MDRA)など

##### 3 抗カビ性

黒麹かび、カンジタ・アルビカンスなど

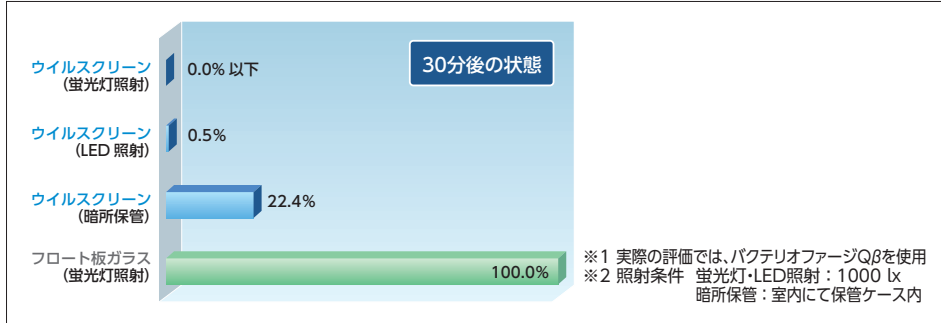
ウイルスクリーン構造図



### ●透過の比較



### ●ウイルス残量データ



### ●性能品種表

品種	呼び厚さ (ミリ)	可視光			日射			紫外線	最大寸法 (mm)
		透過率 (%)	反射率 (%)		透過率 (%)	反射率 (%)	吸収率 (%)	透過率 (%)	
			OUT	IN		OUT			
ウイルスクリーン	5	84.5	13.8	13.5	81.0	11.7	7.3	50.8	3,200 × 2,300

※本表の光学的性能は比較用の参考値であり、製品の性能を保証するものではありません。

ご使用にあたっては、耐風圧強度、熱割れなどをご検討のうえ、ガラス品種・呼び厚さ・面積を選定ください。